

ヤオコー会長

川野 幸夫氏

②③

2009年7月、私は日本スーパーマーケット(SM)協会一の会長に就任しました。全国の食品スーパーで構成するこの協会は、ライフコーポレーションのトップ、清水信次さんの提唱により1999年に設立されました。会員相互の啓発はもちろんです。食品スーパーの経営状況や考えを政治や行政に届けるのを主な活動にしています。

当時も食品スーパーを中心とする協会として、セルフサービス協会、オール日本スーパーマーケット協会、さらに全国スーパーマーケット協会がありました。それぞれの協会に設立の経緯や歴史があり、活動は主に親睦会や勉強会、さらには事業会社的な色彩の強いものもあったと聞いています。それまでのヤオコーは、どの協会にも入っていませんでした。私はずいぶん遅いながらも、私はそれぞれの協会の目的や活動についてほとんど知

～HISTORY～ 暮らしを変えた立役者

りませんでした。清水さんは業界の社会的評価や地位を高めるために、全国の食品スーパー企業が改めて団結すべきだとお考えになったのだと思います。清水さんは小売企業の経営者としては珍しく、政界に人脈をお持ちで、吉田茂

小売業の地位向上へ奔走

「日本SM協会」会長に



ライフの清水信次さんから日本スーパーマーケット協会の会長を引き継いだ(左が本人)

する省庁から思わぬ妨害に遭って、多くの発起人がとか務められています。協会の取り組みは地道です。小売業に関する法律や規制を会員企業に伝え、業務に生かしてもらっています。将来に向けての様々な課題についての勉強会や情報交換会も開いています。

首相をはじめ歴代の首相たちと親しく、多くの政治家のお付き合いも密であったと聞いています。役所に顔が利いたはず。そんな清水さんだからこそ、小売業、特にスーパーマーケットが政治や行政からないがしろにされていることにいら立たしきを感じておられたと推察しています。

その思いは私も同じでした。日ごろからスーパーの果たす役割や課せられた責任に比べ、社会的評価や地

位が不当に低いと腹立たしく思っていました。清水さんの掲げる新しい協会の趣旨や目的には大賛成で、設立発起人の1人に加えていただきました。

009年。今度は清水さんから会長を引き受けてほしいとお願いがありません。持病の冠動脈の手術を受ける。無事に帰ってこれるか分からないので、後はあなたに託す」とのことです。お断りすることでもできず、会長を引き受けることになりました。

私は生来の内弁慶です。し、ほかの経営者との付き合いもほとんどなかったものに、この「役員になるの」はご勘弁いただきたいと強くお願いしていました。ところがある時、清水さんが直接お見えになり「日本チェーンストア協会を管轄

幸いにも会員の皆様のご協力やご信頼をいただき、協会のスタッフの皆さんも頑張ってくれています。不得手の会長職をなんとか務められています。協会の取り組みは地道です。小売業に関する法律や規制を会員企業に伝え、業務に生かしてもらっています。将来に向けての様々な課題についての勉強会や情報交換会も開いています。

日経MJ 2019年7月5日掲載